

電子情報通信学会国際会議コンテンツアーカイブシステム

IEICE Proceedings Series の利用について

IEICE Proceedings Series は、電子情報通信学会が主催、共催する国際会議のコンテンツをアーカイブし、全国の多くの大学、研究機関の図書館を中心として公開することが可能です。電子情報通信学会は、国際会議等の貴重な学術データを、低価格で広く世界に公開し、科学技術発展のために寄与することを目指しています。

IEICE Proceedings Series に掲載には (A) ~ (C) が必要です。

(A) IEICE Proceedings Series 登録申込シート

(B) 国際会議のメタデータファイル (3 種類 : 会議ファイル、セッションファイル、文献ファイル)

(C) 国際会議の論文本文ファイル (pdf ファイル)

【料金】 (詳細はお問い合わせください)

- ・ **クローズドアクセス (購読を申し込んでいる購読会員 (図書館) や個人会員にのみ閲覧可能) の場合は、掲載料は無料です。** コンテンツは収録後 10 年を経過すると全てオープンアクセスとなる予定です。
- ・ オープンアクセスの場合 : 掲載料は、30 万円 or 論文総ページ数×1,000 円の高い方となります。例えば、4 ページの原稿が 20 件の場合、80 ページ×1,000 円=8 万円なので、掲載料は 30 万円になります。6 ページの原稿が 100 件の場合、600 ページ×1,000 円=60 万円なので、掲載料は 60 万円となります。なお、一部のコンテンツのみをオープンアクセスとすることも可能です。 その場合の掲載料は、全体ページの 20% を超えない場合は、1,000 円×オープンとするページ数となります。全体ページの 20% を超える場合は、30 万円 or オープンとするページ数×1,000 円の高いほうとなります。

【注意事項】

- ・ 電子情報通信学会 (以下、本会) 主催、共催、技術共催を問わず利用できます。また、本会が著作権を保持 (他学会等と共有の場合は OK) している文献に限定しています。本会が著作権を保持せず、著者が著作権を保持している文献 (招待講演プレゼン資料など) については、以下①、②、③のいずれかとして下さい。
 - ① 検索対象から除外する (上記 B、C のファイルに含めない)
 - ② 書誌情報 (文献タイトル、著者名など) の利用を著者にご了承いただける文献に限定する。
 - ③ 非排他的な使用权を学会に付与してもらう

お問い合わせ先 :

一般社団法人 電子情報通信学会 国際会議コンテンツ WG

105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 ☒kaiin2@ieice.org

IEICE Proceeding Series	
Conference List	
APICE	
APNOMS	
APBITT	
EMC	
ICIT	
ISAP	
NOLTA	
WCBIT	

© 2014 IEICE Proceedings Series

- IEICE Proceedings Series could be retrieved which metadata have been prepared.
- APCC 2009, 2010
- APNOMS 2010, 2014, 2014
- APBITT 2011
- EMC 2004, 2009, 2014
- ICIT 2010, 2014, 2010, 2014
- ISAP 1979, 1979, 1980, 1980, 1990, 1990, 2000, 2000, 2004, 2007, 2011
- NOLTA 2012, 2013, 2017
- WCBIT 2014

- The metadata will be continuously added until next five years for past international conferences.
- The metadata will be added for international conferences concurrently.

